

4 申請書の記入例

4.1 緑化率適合証明（変更）申請書等の記入例

4.1.1 緑化率適合証明（変更）申請書の記入例

緑化地域制度の手続き（詳細は「2.3 緑化率適合証明等の手続き」をご覧ください。）において必要な申請書等及び添付図書の例を示しました。

- (1) 緑化率適合証明（変更）申請書
- (2) 委任状
- (3) 付近見取図
- (4) 配置図
- (5) 構造詳細図
- (6) 緑化施設の求積図及び面積算出表

(1) 緑化率適合証明（変更）申請書の記入例

第12号様式（第11条第1項）

緑化率適合証明（変更）申請書

令和〇年〇月〇日

(申請先)
横浜市長

申請者 住所 横浜市中区〇〇町〇丁目〇番地
氏名 横浜 港一
(法人の場合は、名称・代表者の氏名)
電話 XXX-XXX-XXXX

都市緑地法施行規則第29条第1項の規定に基づき、都市緑地法第35条又は第36条の規定に適合していることを証する書面の交付を受けたいので、次のとおり申請します。
この申請書及び添付図書の記載事項は、事実と相違ありません。

1 緑化施設を整備する建築物の敷地の位置及び面積	
建築物の名称	横浜ハイツ第一
地名地番	中区〇町 〇〇〇〇
敷地面積	660.00 平方メートル
2 建築物の工事種別	
<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 (都市計画告示日の床面積の合計に対する増築後の床面積の合計の割合 %)	
3 緑化施設の概要、規模、種別及び配置	
概要及び規模	別紙のとおり
種別	<input checked="" type="checkbox"/> 壁面緑化 <input checked="" type="checkbox"/> 樹木 <input type="checkbox"/> 芝等 <input type="checkbox"/> 花壇等 <input type="checkbox"/> 水流等 <input type="checkbox"/> 園路等
配置	配置図のとおり
4 緑化施設の面積及び建築物の緑化施設の面積の敷地面積に対する割合	
緑化施設の面積	67.14 平方メートル
建築物の緑化施設の面積の敷地面積に対する割合（緑化率）	11.19 %
当該敷地に適用される緑化率の最低限度	10.00 %
根拠 法第 35 条 第 1 項	
5 建築着工予定年月日	令和〇年〇月〇日
6 適合通知年月日及び番号（変更の場合）	横浜市 指令 第 号 年 月 日
7 変更の理由	(変更の場合)
8 備考	
<input type="checkbox"/> 一団地認定・連担建築物設計制度 <input type="checkbox"/> 横浜市市街地環境設計制度 (<input type="checkbox"/> 容積緩和 <input type="checkbox"/> 高さ緩和) <input type="checkbox"/> 敷地内に住居系以外の用途地域を含有 (<input type="checkbox"/> 商業・近隣商業地域、 <input type="checkbox"/> 左記以外) <input type="checkbox"/> その他 担当者：〇〇株式会社 〇〇 〇〇 (連絡先：XXX-XXX-XXXX)	

(注意) 緑化施設の面積については、都市緑地法施行規則第9条の規定に基づいて計算してください。
(A4)

建築確認申請の書類に記載する共通項目については、同じ内容を記載。

・緑化率の最低限度が10%又は5%の場合は“1項”と記載
・建築物の敷地が緑化率の最低限度が異なる二以上の区域にまたがる場合には“4項”と記載。

該当する項目がある場合はチェックしてください。

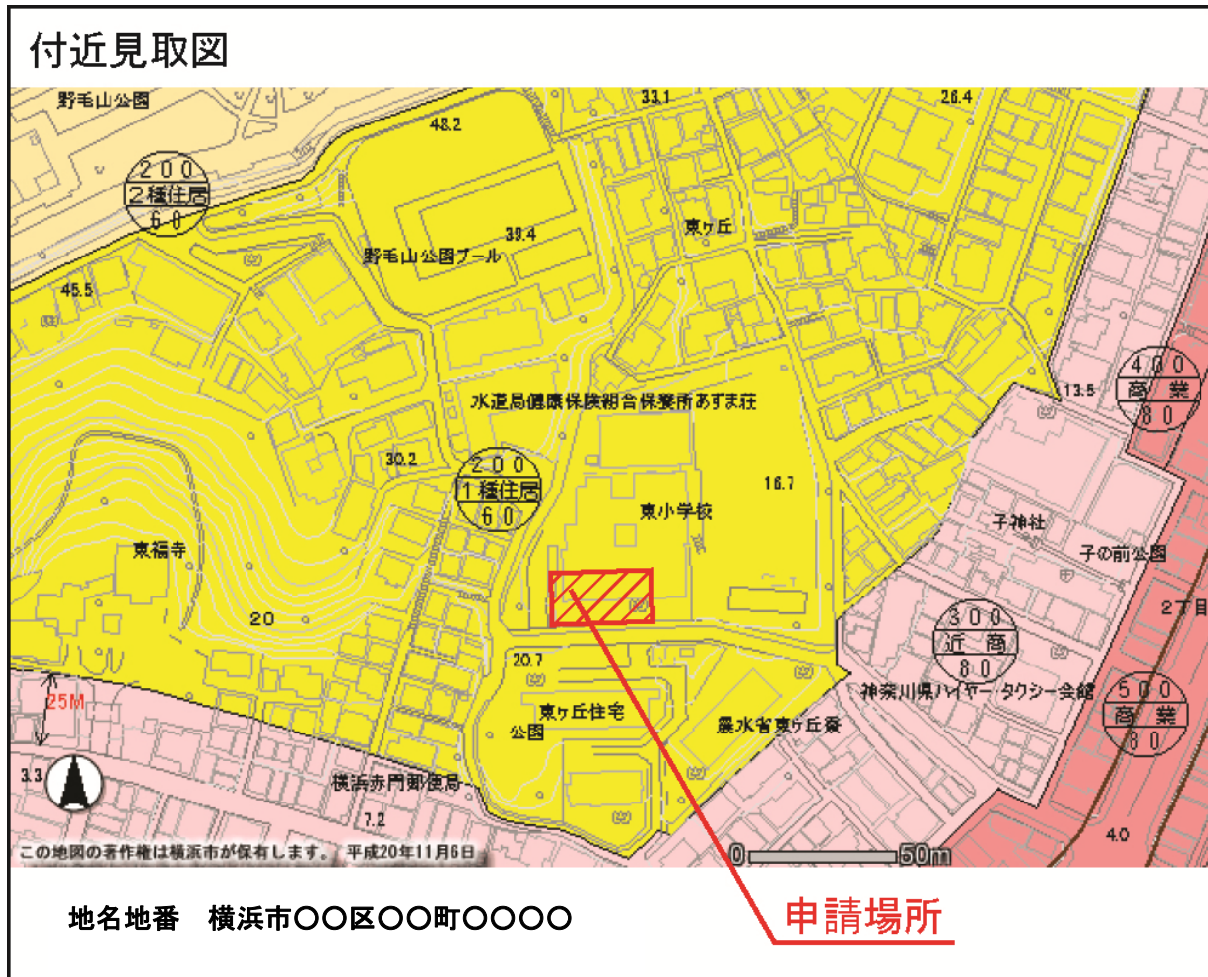
(2) 委任状

申出者本人の住所・氏名が記載されているかご確認ください（署名・押印は任意）。
 建築物の地名地番が申請書のとおりに記載されているかご確認ください。
 建築物が特定できるよう、目印となる施設の名称等及び地名地番も合わせて明示してください。
 受任者が他の設計事務所等に再委任する場合は、再委任の委任状も必要です。

<h1>委 任 状</h1>		
(代理人)	住所	
	氏名	
	連絡先	
上記の者を代理人と定め、下記の土地に関する権限を委任します。		
	記	・ 建築物の地名地番を記載する。
土地の所在	横浜市	区 _____
委任事項		
都市緑地法施行規則第 29 条第 1 項に規定する都市緑地法第 35 条又は第 36 条 の手續きに関すること		
<ul style="list-style-type: none"> ・ (変更) 申請の手續き並びにその訂正・追記、通知書の受領 ・ 取止届の提出並びにその訂正・追記、受領 ----- ・ 取下届の提出並びにその訂正・追記、受領 ・ 緑化施設樹種等連絡票の提出並びにその訂正・追記、受領 		
上記委任のこと相違ありません。		
年	月	日
	(委任者) 住所	
	氏名	
	連絡先	

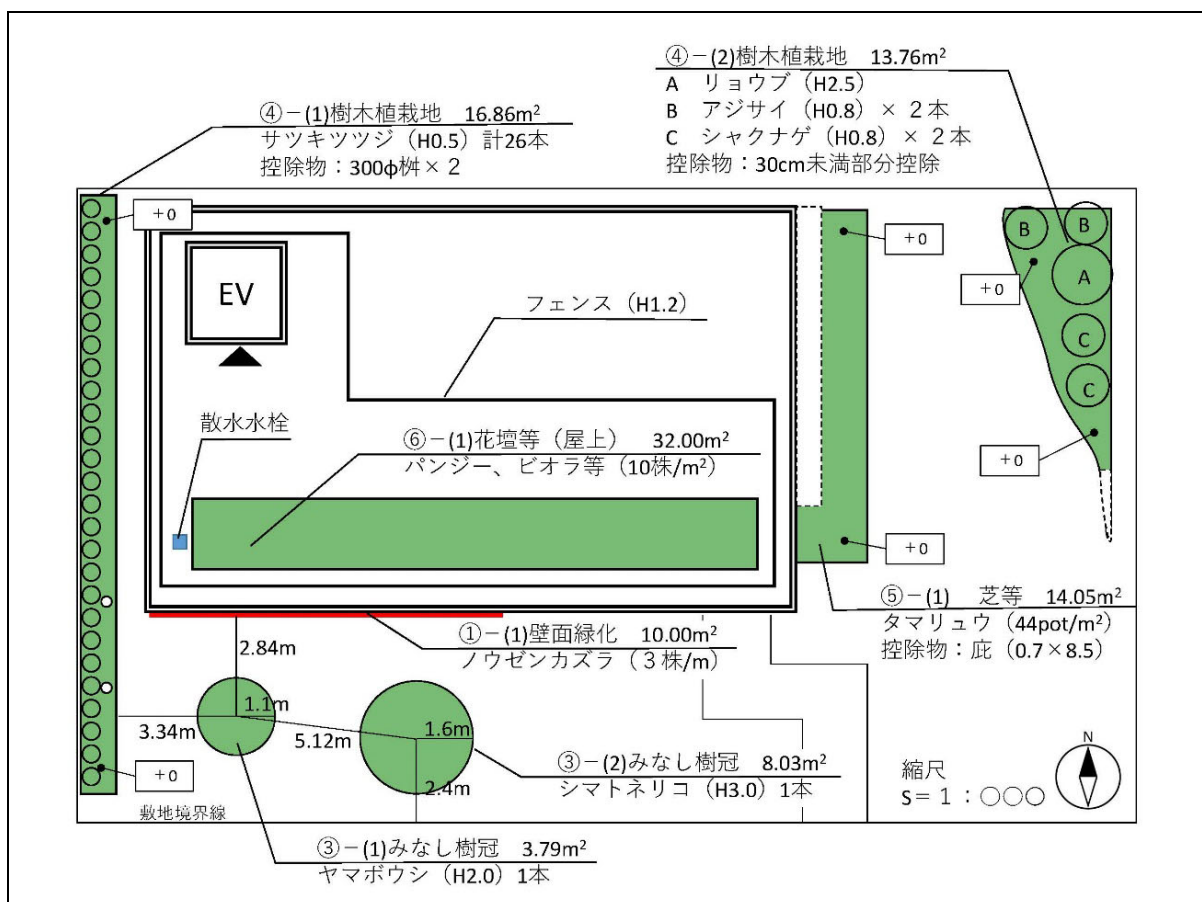
(3) 付近見取図の作成例

- 付近見取図には方位、道路を明示してください。
- 建築物が特定できるよう、目印となる施設名称等及び地名地番も合わせて明示してください。



(4) 配置図の作成例

- ・縮尺・方位が正しく記載されているかご確認ください（縮尺については三角スケール等で必ずご確認ください）。
- ・各緑化施設には引き出し線により、面積算出表と対応する符号・種別・面積、各緑化施設の規格（本数、樹高、植栽密度）を記載してください。
- ・庇やバルコニーがある場合には、その位置が分かるように記載してください（緑化施設の上部に位置する場合、当該緑化施設は算出対象外）。
- ・緑地内にある工作物や樹、室外機置場などの控除物にはその大きさを必ず明示してください。
- ・みなし樹冠で算出する場合は、みなし樹冠の水平投影面積の円の中心位置から隣地境界線や建築物等までの離隔距離を図示してください。
- ・壁面緑化を行う場合には、その位置を朱線で明示してください。
- ・緑地内の勾配が分かるよう、緑地内に地盤高を記載してください。
- ・法面上に緑地を新設する場合は、断面図も作成してください。
- ・敷地が大きいもの、図が細くなる場合は必要に応じて拡大図を添付してください。



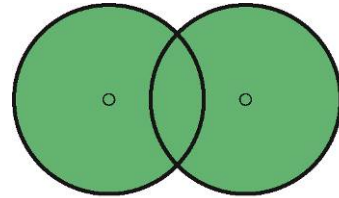
それぞれの緑化施設について、面積を算出する部分分かるように、線の太さや着色等に配慮して図を作成してください。

- 緑化施設は重複して算出できません。算出する緑化施設の投影面が分かるように、線の太さや着色等に配慮して図を作成してください。

図－1

(悪い例)

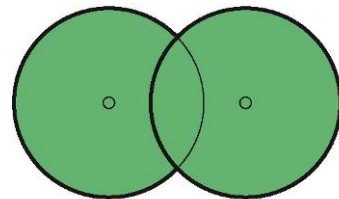
緑化施設の水平投影が重複する部分について、どちらの緑化施設として算出するのか図から読み取ることが出来ません。



図－2

(良い例)

緑化施設の水平投影が重複する部分について、算出する緑化施設の水平投影面を示す線を強調しています。

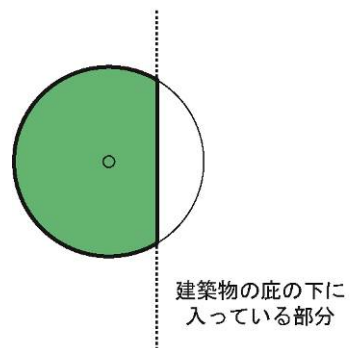


- 建築物の庇の下にある緑化施設や、敷地外に出てしまっている樹冠等の面積は算出できませんので、線の太さや着色等に配慮して図を作成してください。また、緑化施設との関係を明らかにするため、庇やベランダ、非常階段等の構造物は図示してください。

図－3

(樹冠の一部が庇の下にある場合の例)

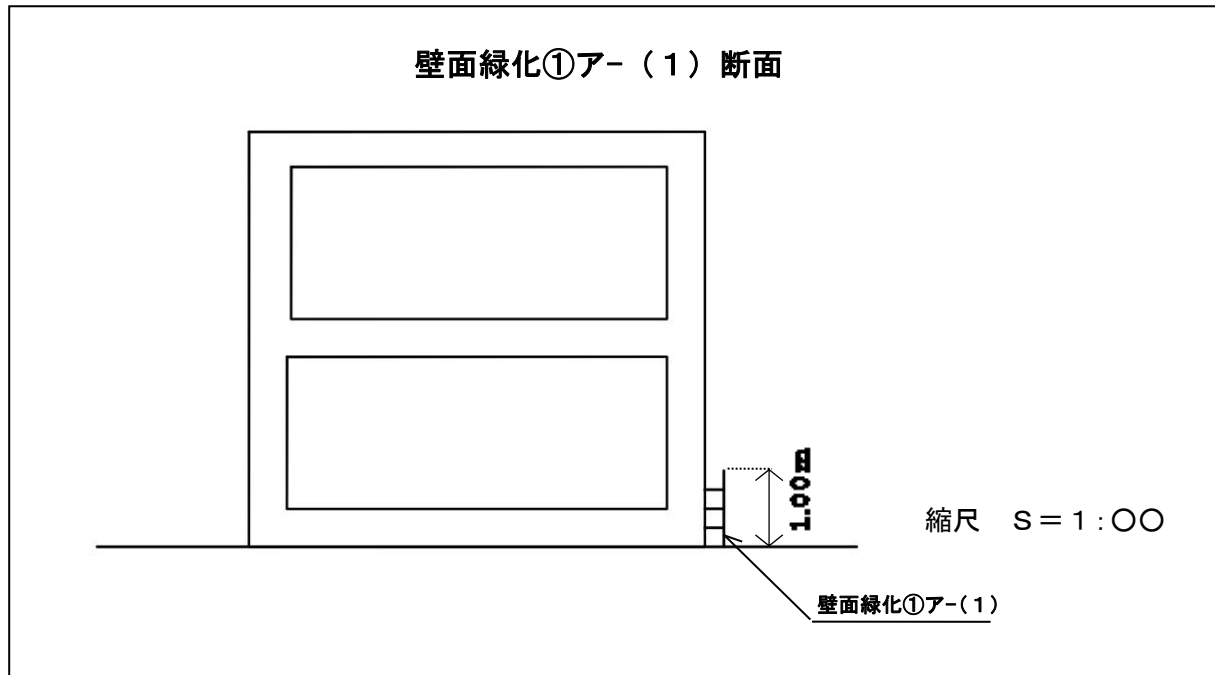
庇の下に樹木の樹冠が入っている部分については線を細く、入っていない部分については線を太くして、算出する緑化施設の水平投影面を強調しています。



(5) 構造詳細図等の作成例

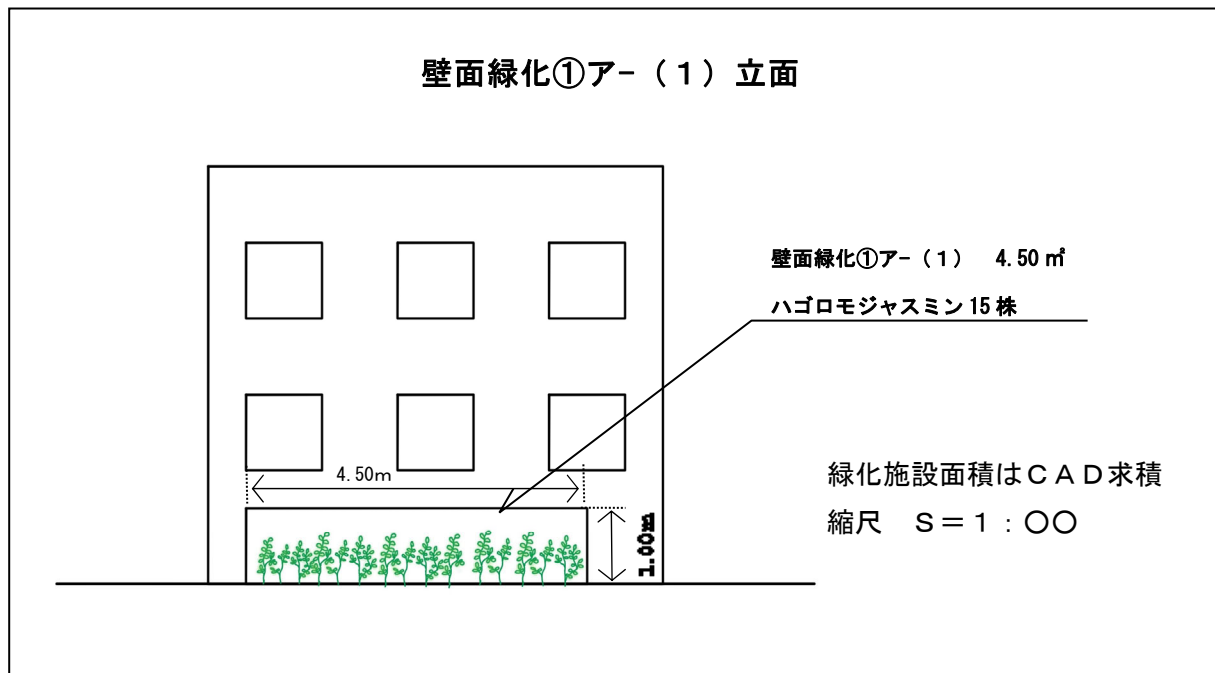
壁面緑化や屋上緑化などを計画する場合は構造詳細図等を添付してください。構造や緑化施設の配置がわかるように図を作成してください。

緑化施設が庇や非常階段の下に入ってしまうものは緑化施設として算出できません。断面図又は矩計図によって算出上の問題がないことを図示してください。

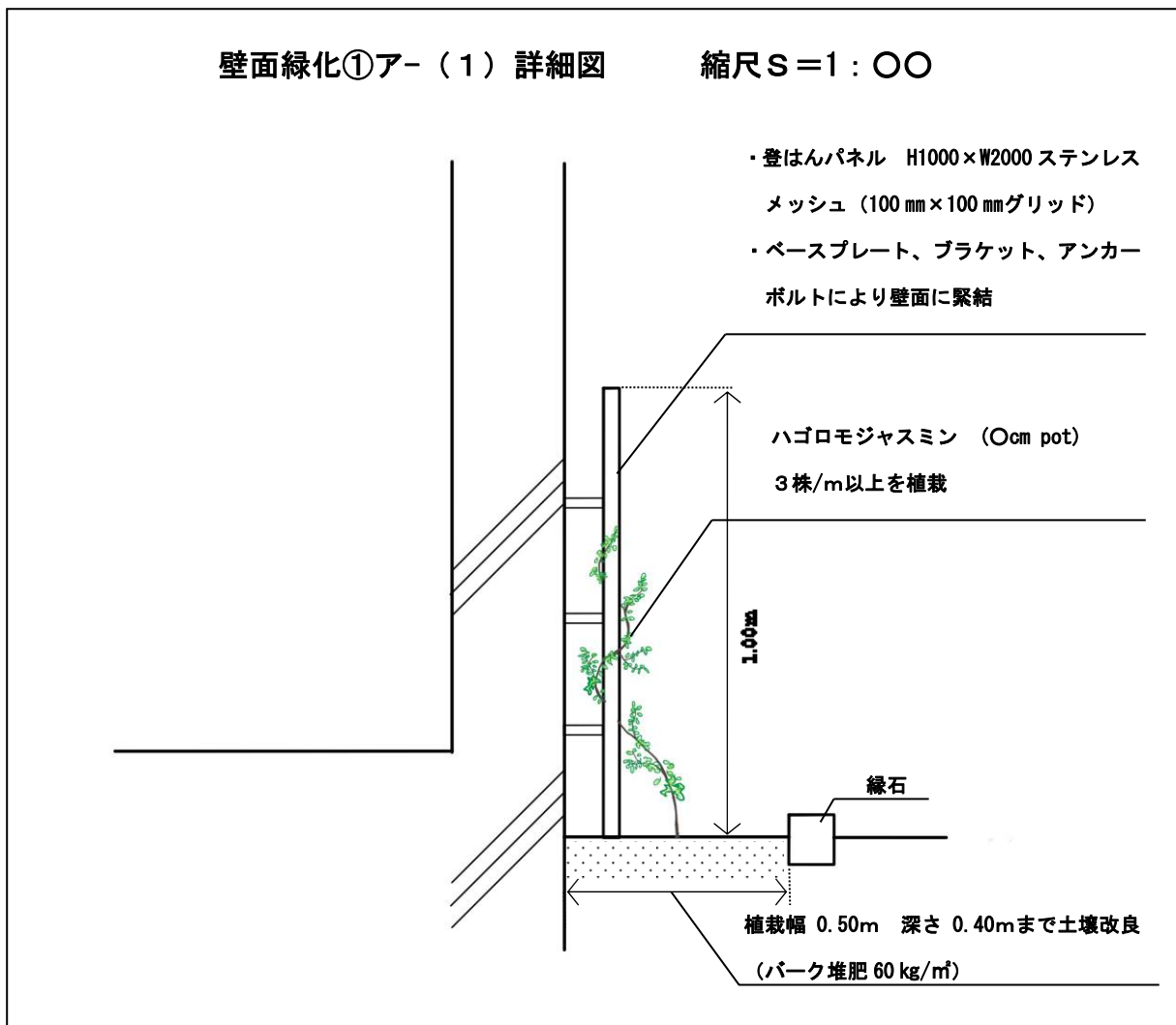


壁面緑化については立面図又は展開図を作成し、CAD 求積又は三斜法によって求積根拠を示してください。CAD 求積の場合は外周の寸法を記載してください。

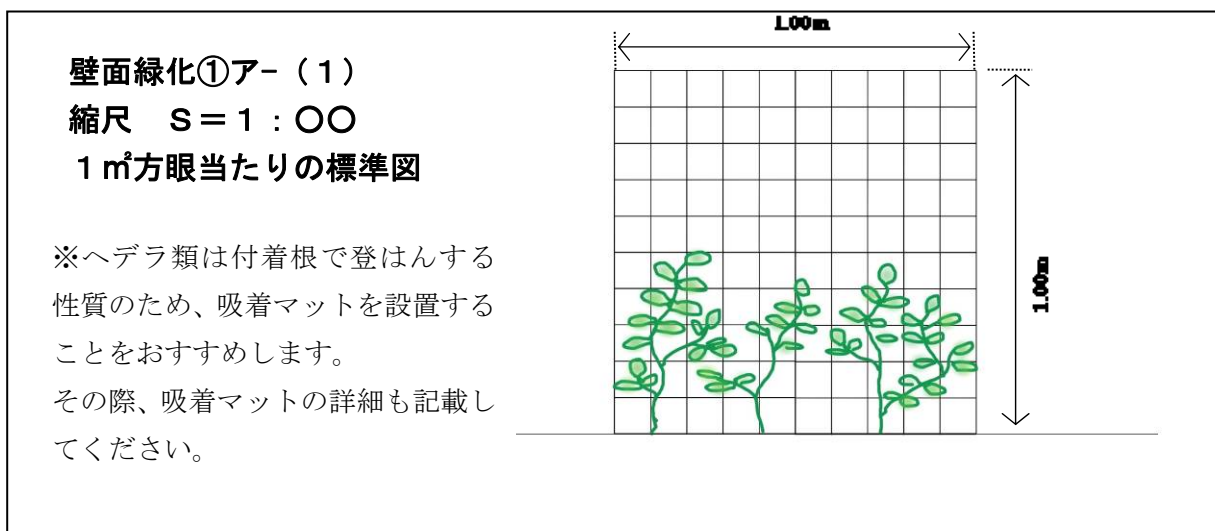
外壁の開口部は壁面緑化の面積に算出できませんので、注意してください。



誘引施設等は建築物の緑化に見合った耐久性のあるものを選択してください。植物が良好に生育し、維持管理が適切に行えるように計画してください。人工地盤を用いる場合はかん水設備が必要です。



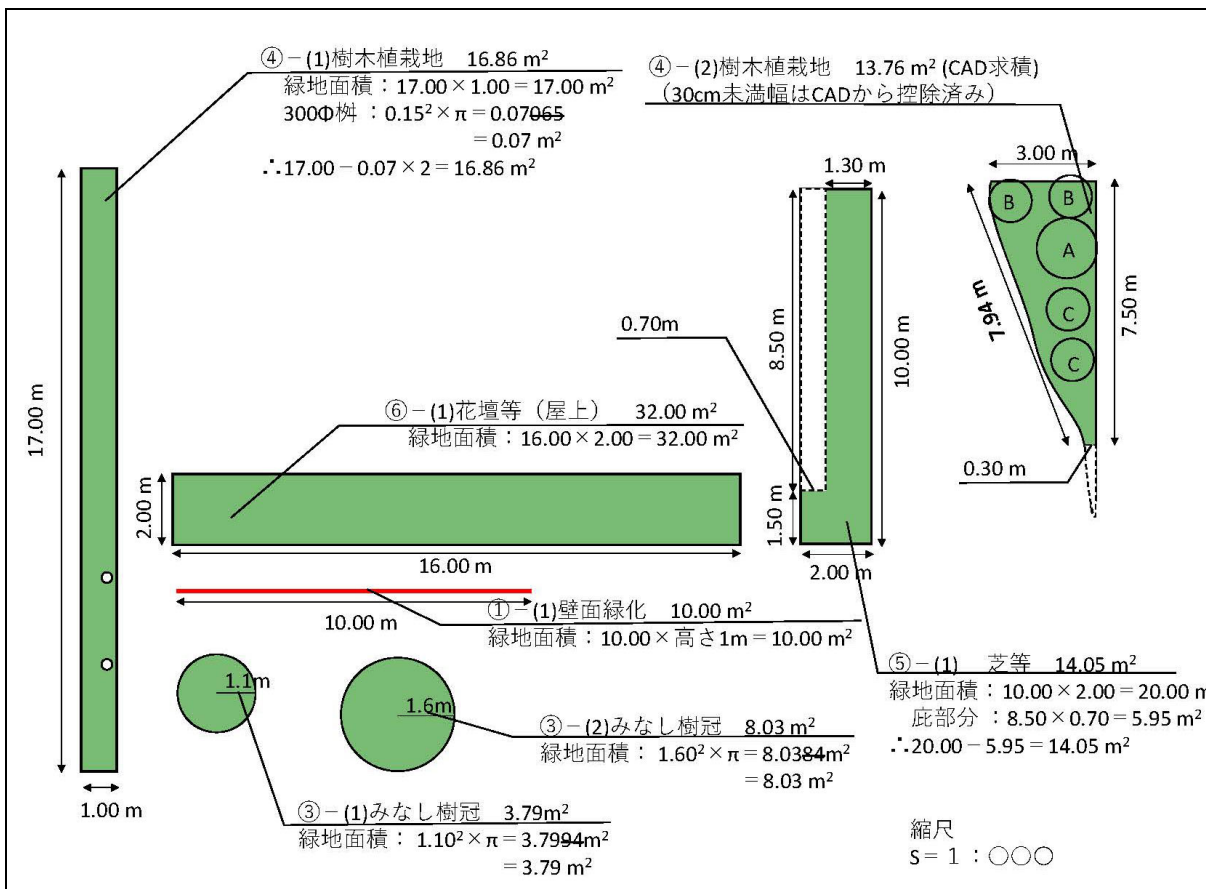
壁面緑化のうち、ア(苗利用型)を用いる場合は1平方メートル方眼当たりの標準図を作成し、誘引施設、かん水設備及び苗の株数等の算出に必要な施設を示してください。



(6) 緑化施設の求積図及び面積算出表の記入例

① 緑化施設の求積図

- ・縮尺が正しく記載されているか三角スケール等で必ずご確認ください。
- ・緑化施設の求積に必要な緑化施設の各部分の寸法及び算式を記載してください。
- ・図中の各緑化施設には面積算出表に対応した符号（例：④－(1)樹木植栽地等）を記載してください。
- ・縁石等は含まずに、縁石等で区切られた部分を1つの緑地として面積を算出してください。
（小数第3位以下を切り捨て）
- ・CADにより求積する場合は図面に「CAD求積」と明示の上、各緑化施設の外周や幅員がわかるように寸法を明示してください。
- ・三斜法により求積する場合は求積表を明示してください。各緑化施設の外周寸法も明示頂くようお願いします。
- ・緑化施設的面積から控除する雨水・汚水枳、看板の基礎等がある場合は緑化施設ごとに控除物の位置、規格、数量及び面積等を明示してください。（小数第3位以下を切り上げ）
- ・水平投影上で重なっている緑化施設を重複して算出しないように注意してください。
- ・樹木植栽地の最低幅は30センチメートル以上確保し、その他の緑化施設については10センチメートル以上確保してください。
- ・敷地が大きいもの、図が細くなる場合は必要に応じて拡大図を添付してください。



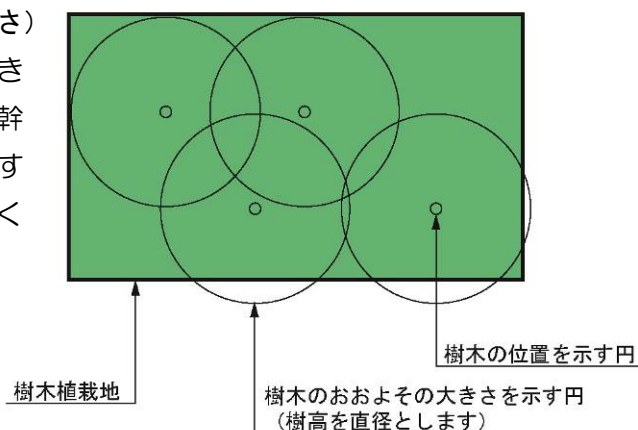
樹木植栽地の樹木は著しく片寄せることなく、バランスよく配置してください。樹木の生育等に関連性がない部分は面積に算出することができません。樹木植栽地の中でどこに樹木が配置されているかを図示してください。

樹木を示す円には幹の位置を小さい円で示し、樹高を直径とする円で樹木のおおよその大きさを示してください。樹木のおおよその大きさを示す円の一部分が樹木植栽地から出てしまってもかまいませんが、幹の位置を示す小さい円が樹木植栽地から出ないようにしてください。

低木を多数配置する場合等は、植栽位置をハッチング等で示してもかまいません。その場合、「低木類は緑化施設内に均等に配置します。」と記載してください。

図-4

(樹木植栽地内にある樹木の位置と大きさ)
樹木植栽地の中にある樹木の位置と大きさを図示してください。その際、樹木の幹の位置を小さい円で示し、樹高を直径とする円で樹木のおおよその大きさを示してください。



② 面積算出表

- ・ 緑化施設の面積は個々の緑化施設ごとに記載してください。
- ・ 壁面緑化を計画する場合、壁面緑化面積算出内訳表を添付してください。

(記入例は次ページ)

面積算出表（緑化地域用）（記入例）

※面積算出表は横浜市のホームページからダウンロードできます。

H30.4.1版

緑化施設 面積算出表

敷地面積	600.00 m ²	緑化地域の面積	600.00 m ²										
------	-----------------------	---------	-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

壁面緑化の種別ごとの内訳は「壁面緑化面積算出内訳表」とおり

①壁面緑化	壁面緑化の種別													小計
	面積(m ²)													4.50

横浜市では、住居系用途地域全域を緑化地域と定めています。建築敷地の全域が住居系用途地域の場合は、敷地面積と同じ面積を記入してください。
 建築敷地面積が住居系用途地域とそれ以外の区域にまたがる場合は、住居系用途地域の敷地面積を記入してください。

②樹冠	箇所	(1)	(2)											
	面積(m ²)													
③みなし樹冠	箇所	(1)	(2)											
	面積(m ²)	3.79	8.03											11.82

樹木本数は余裕をもった計画にしてください。また、樹木密度の欄の下に「密度不足」と表示がでた場合は、基準に適合していないため、樹木植栽地の面積を算出できません。樹木密度を満たすよう樹木本数を増やしてください。

④樹木植栽地	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	植栽地の面積(m ²)	17.00	14.48	4.81	8.00	6.53								
	本植数栽(地)													
	4m以上(T ₁)													
	2.5m以上4m未満(T ₂)			1										
1m以上2.5m未満(T ₃)			1	1										
0.4 m以上1m未満(T ₄)	26	2	1	12	10									
樹木密度	18T ₁ +10T ₂ +4T ₃ +T ₄	26	16	5	12	10	0	0	0	0	0	0	0	0

④樹木植栽地	箇所	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)
	植栽地の面積(m ²)													
	本植数栽(地)													
	4m以上(T ₁)													
	2.5m以上4m未満(T ₂)													
1m以上2.5m未満(T ₃)														
0.4 m以上1m未満(T ₄)														
樹木密度	18T ₁ +10T ₂ +4T ₃ +T ₄	0	0											0

④樹木植栽地	箇所	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)	(36)	(37)	(38)	小計
	植栽地の面積(m ²)													50.82
	本植数栽(地)													
	4m以上(T ₁)													0
	2.5m以上4m未満(T ₂)													1
1m以上2.5m未満(T ₃)													2	
0.4 m以上1m未満(T ₄)													51	
樹木密度	18T ₁ +10T ₂ +4T ₃ +T ₄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑤芝等	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	面積(m ²)													
⑥花壇等	箇所	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	小計
	面積(m ²)													0.00
⑦水流等	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	小計
	面積(m ²)													0.00
⑧園路等	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	小計
	面積(m ²)													0.00

緑化施設全体	緑化施設	①壁面緑化	②樹冠	③みなし樹冠	④樹木植栽地	⑤芝等	⑥花壇等	⑦水流等	⑧園路等	合計(①~⑧)
	面積(m ²)	4.50	0.00	11.82	50.82	0.00	0.00	0.00	0.00	67.14

緑化施設の面積	67.14 m ²	緑化率 11.19 %
		緑化率の最低限度 10.00 %

壁面緑化面積算出内訳表（記入例）

※横浜市ホームページからダウンロードできるエクセルファイル「面積算出表」のシートを切り替えて利用できます。壁面緑化を計画しない場合、添付は不要です。

壁面緑化面積算出内訳表

H30.4.1版

壁面緑化 ア	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	面積(m ²)	4.50												
	箇所	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	小計
	面積(m ²)													4.50

壁面緑化 イ	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	面積(m ²)													
	箇所	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	小計
	面積(m ²)													0.00

壁面緑化 ウ	箇所	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	面積(m ²)													
	箇所	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	小計
	面積(m ²)													0.00

壁面緑化面積 4.50 m²

4.1.2 緑化率の適用除外に関する（変更）許可申請書の記入例

第1号様式(第3条第1項)

緑化率の適用除外に関する（変更）許可申請書

令和〇〇年〇月〇日

(申請先)
横浜市長

申請者 住所 横浜市中区〇〇町〇丁目〇番
氏名 〇〇鉄道株式会社
代表取締役 横浜 港一
(法人の場合は、名称・代表者の、
電話 XXX-XXX-XXXX

都市緑地法第35条第2項に規定する適用除外に関する許可を受けたいので、次の通り申請します。
この申請書及び添付図書の記載事項は、事実と相違ありません。

1 緑化施設を整備する建築物の敷地の位置及び面積	
建築物の名称	〇〇駅
地名地番	中区 〇町 〇〇〇〇
敷地面積	1,200.00 平方メートル
2 適用除外の理由	
(1) 建築物の用途	駅舎
(2) 適用除外の理由	法第35条第2項 <input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項 <input type="checkbox"/> 第3項 に該当するため
(3) その他	
3 適用除外の許可年月日及び番号(変更の場合)	
	横浜市 指令 第 号
4 変更の理由(変更の場合)	

建築確認申請の書類に記載する共通項目については、同じ内容を記載。